

町政運営の舵取り — 副町長人事 —

町議会10月臨時会が10月14日に開かれ、2期目となる小林繁人副町長が再任されました。
任期は平成26年10月18日から4年間です。

就任あいさつ

平成22年10月に副町長に就任以来4年間、こうして勤め上げることができましたのも、多くの皆様方のご指導とご鞭撻の賜であり、支えていただきましたことに、心から感謝を申し上げます。
この度、引き続き担うこととなりましたこの重責ですが、青木町政が目指す「まちづくり」に、そしてまた「町民皆様のため」に、心新たに身を引き締め、補佐としての役目を「誠心誠意」果たしてまいりたいと思っております。今までと同様にご指導、ご鞭撻、そしてお力添えいただきますよう、お願い申し上げます。



ふおと★すとりー ～見たまま そのまま～

2014年 町民講演会が 開催されました

「認知症と家族愛」をテーマに町民講演会を実施しました。

今年度は講師に荒木由美子さんをお招きし、義母の介護の実体験をもとにお話をいただきました。約500人の聴講者の中にはご自身の立場と重ね合わせ、涙ぐむ姿が見られました。

1時間という短い時間でしたが、笑ったり、泣いたり、感動や勇気を与えられた講演会となりました。講演後には自らサインをしながら書籍の販売をし、ホールの前には大行列ができました。

また、第2部として映画「サクラサク」を上映し荒木さんの講演内容とマッチした物語に会場内は感動で包まれ、上映後には自然と大きな拍手がわき起こりました。



平成27年度「平和の礎」の追加刻銘等について

1 平和の礎の概要

沖縄の歴史と風土の中で培われた「平和のこころ」を広く内外に述べ伝え、世界の恒久平和を願い、国籍や軍人、民間人の区別なく、沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ記念碑「平和の礎」が、太平洋戦争・沖縄戦終結50周年を記念して建設されました。

2 設置場所（年月日）

沖縄県糸満市摩文仁平和祈念公園内（平成7年6月23日設置）

3 刻銘対象者

国籍を問わず、沖縄戦で亡くなられたすべての人々を対象とし、沖縄戦の期間は、米軍が慶良間諸島に上陸した1945年3月26日から降伏文書に調印した同年9月7日までとし、戦没場所は沖縄県の区域内です。

※この他にも沖縄戦に関連する作戦や戦闘が原因で死亡した場合にも対象となる場合がございますので、その場合にもご連絡をお願いいたします。

4 刻銘者数

241,281名（平成26年6月23日現在）【うち 長野県 1,376名】

5 設置者

沖縄県（担当部署：子ども生活福祉部 平和援護・男女参画課）

◆追加刻銘を希望される方におかれましては、平成26年12月2日（火）までに下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

■問い合わせ 下諏訪町 健康福祉課 福祉係 電話27-1111（内線232）

公民館講座に参加してみませんか？

下諏訪町公民館・勤労青少年ホーム講座紹介

スポーツ吹矢講座

10月14日から11月25日までの火曜日に全4回の日程でスポーツ吹矢講座が開催されています。講師は小平はる美先生です。

スポーツ吹矢は弓道のように礼儀作法がしっかりとしたスポーツで、最近では健康づくりのためと様々な団体や公共施設で行われています。今回もたくさんの方々にご参加いただき、楽しくスポーツ吹矢に挑戦しています。25日が最後の講座となります。上達した姿が楽しみです。



フォークダンス講座

10月31日から2月4日までの水曜日にフォークダンス講座を全8回開催しています。講師は小松志津子先生です。

フォークダンスは世界の音楽にあわせて、みんなで楽しく踊りながら、健康づくりや仲間づくりを目指します。世界の衣装を身につけて踊るのも魅力の一つです。今回は先生が用意してくれたキレイなスカートを履いて踊りました。ステップや動きを何度も繰り返しながら、和気藹々と楽しい雰囲気の中で講座が行われています。



■問い合わせ 下諏訪町公民館・勤労青少年ホーム 電話28-0002